

経理実務者、必聴セミナー! **決算説明会のご案内**

# 税務調査に決算の仕方 対応できる

決算のいろは  
再確認!



一番は、正しい決算ができるようにする事。実務に役立つ本セミナーを受講されることをお勧めします。

税務調査は、法人によってかなりの程度差があるようですが、中小法人の場合は3年～7年程度のサイクルで行われていると言われています。

今は、法人税・消費税・源泉税の同時調査が一般的で消費税については、赤字企業でも調査されることがあります。

厳しい経営環境の中で、日常の経理処理が税務調査により否認されることは、思わぬ痛手となる可能性があります。

そこで本セミナーは、いかにして税務調査を乗り切るか、指摘を受けない決算を進めるか、その要諦をケーススタディをもとに、気鋭の公認会計士が説きます。

## 実施要項

日 時 ●平成26年4月9日(水) 午後1時30分～4時30分

会 場 ●タスパークホテル 会議室

受講料 ●長井法人会・長井商工会議所会員1名500円、その他1名3,000円

講 師 ●公認会計士・中小企業診断士・不動産鑑定士 土屋 晴行 氏

申込み ●下記申込書に記入し、3月31日(金)まで法人会事務局へ申込み下さい。

主催 ●(公社)長井法人会 (〒993-0011 長井市館町北6-27)

共催 ●長井商工会議所中小企業相談所

Fax. 88-3823

## 「決算説明会」参加申込書

会社名		電 話	
住 所		F A X	
参加者		法人会会員確認	会 員 ・ 非会員
参加者		受講料	_____ 円

※個人情報の取り扱いについては、当会の事業活動以外の目的では利用することはありません。

# 税務調査の スムーズな受け方と対応策

## 講座内容

1. 税務調査の仕組み
2. 税務調査の種類と方法
  - ① 税務調査の対象として選ばれるのは約10%の会社のみ
  - ② どうして、うちの法人が税務調査の対象となったのか
  - ③ 申告書は税務調査の第一歩
  - ④ 反面調査とは何か
  - ⑤ 赤字法人への税務調査は～消費税がポイント～
  - ⑥ 最近の税務調査事情
3. 税務調査のポイントその進め方
  - ① 交際費と役員賞与が狙われるのはなぜか
  - ② 役員賞与は往復ビンタ
4. 税務調査の事前準備と対応
  - ① 税金を戻してもらおう修正申告は認められない
  - ② 更正・決定よりも修正申告を勧める税務署
  - ③ 更正の請求とは何か
  - ④ 異議申し立てと審査請求
5. 模擬税務調査  
～法人税と消費税を中心に～
  - ① 脱税は足跡から発覚
  - ② 意外と多いタレ込みから開始される税務調査
  - ③ 税務署はどうやって事前準備を行っているか
  - ④ 税務調査が喜ばれるケース
  - ⑤ タンス預金は税務調査が難しい
  - ⑥ 税務署から送られてくる「お尋ね」とは
  - ⑦ 立証書類の整備が何よりも大切
6. 業種別税務調査対策  
～ご参加いただいた法人の中からいくつかの代表例を選んで業種別税務調査のポイントを解説します
7. 科目別税務調査の具体例と留意点
  - ① 交際費
  - ② 寄付金
  - ③ 旅費
  - ④ 資産評価
  - ⑤ 修繕費
  - ⑥ 広告宣伝費
  - ⑦ 福利厚生費
  - ⑧ 役員報酬関係 ほか

## 講師

公認会計士・不動産鑑定士 土屋晴行

60年生まれ。東京大学経済学部卒業。公認会計士、不動産鑑定士、中小企業診断士として、監査、経営診断、経営指導に活躍。指導の的確さ、解説の判りやすさは定評がある。日本公認会計士協会公会計特別委員会委員、同協会東京会税務委員会委員などの要職を歴任。著書『バランスシートの読み方練習帳』『土地建物の税金Q&A』(こう書房)、『公会計制度の解説』(ぎょうせい)『商法がわかった』(法学書院)他10冊余